

bethel hospice letter spring

ホスピスだより

tender loving care vol.21

松山ベテル病院ホスピス病棟

〒790-0833

松山市祝谷6丁目1229番地

TEL 089(925)5000

FAX 089(925)5599

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>



(撮影：浅海伍郎氏)

医療法人 聖愛会

松山ベテル病院

ボランティアさんのご紹介



私は77才です。人生の最終章に入りました。
でも、これからが私の再出発です。

40余年前、当時、高松の一宮教会に仕えていた
時のこと、一通の趣意書が届きました。

それは、松山にキリスト教主義の病院を建てるという
こと。そこには患者様に寄り添える病院を設立したいということが記されていました。

そのベテル病院で、昨年から週一回のホスピス病棟でのお茶会にケーキを焼くボランティア
をさせていただいています。ずっと心の中にあった思いが実現されたかなと考えています。
大好きなケーキ作りでボランティアをしていいのだろうかと思いましたが、コーディネーター
から「どうぞ」ということで受け入れていただき、喜んでおります。ハワイアンもち（毎回焼か
ます）シフォンケーキ他、季節のフルーツ等を使ったものを焼きます。おいしそうに食べて
いらっしゃる方たちに、私はどんなに励まされていることでしょうか。「僕は、こんなのが好きで
すがこれは何が入っていますか?」「いよかんケーキです。今、おいしいいよかんの皮（砂糖煮
をしています）、汁そしてマーマレード等です。」ケーキを真ん中にして会話がはずみます。
「このおもちおいしいですね。」「これはアメリカのおもちでココナッツミルク等、八種類の材料
で焼きます。」ある時は、「来週は何ですか?」「かぼちゃケーキを焼きます。」「待っていますよ。」
当日、その方の娘さんが私に言いました。「母は今、酸素マスクをしています。そのケーキを
持ってきて下さい。」私がケーキを届けに行くと嬉しそうな顔をして下さいました。

私は神さまに感謝しています。こんな小さな者を用いて下さる神さまに。そして私は祈ります。
「ここに入院しておられる方々の命を愛して止まない神さま、どうぞ今日もあなたの御手を
そえお守り下さい」と。

私はあちこち体の痛みもありますが、これからが本番です。

久万教会 小島百合子（小島牧師夫人）

お茶会は毎週月曜日と木曜日に開催しています。



ホスピス病棟より



この花は患者様が大切に育てられた花で「パフィオディラム」と言います。

若い頃から、植木が趣味で初めは、サツキやエビネを育てられていたそうです。

ランの1種で12月～5月にかけて咲き、品種によって開花期に幅があり、花の色も黄色、白、ピンクなどがあります。ご家族が面会時に持って来られ、今はデイルームに飾らせて頂いています。当院では、1人1人のお部屋に花を飾っています。

花は不思議と気持ちを明るくし、優しくしてくれる力を持っています。これからも患者様1人1人がホッとできる環境作りができるように努めていきたいです。



今年も当院の玄関先に綺麗で見事な桜の花が咲きました。3月に入って暖かい日が多くなり例年より早い開花となりました。毎年、沢山の患者様が桜を見に病棟から足を運び喜ばれています。

「キレイねー！」

「こんなにキレイな桜を見たのは初めてや！」
「ずっと見ときたい。」と色々な声が聞こえてきます。1人で動くことが難しい患者様でも車椅子やベッドで一緒に行ったり、お部屋の窓から見て楽しめる方もおられます。

また、来年も満開に咲き、患者様が喜ばれる姿を楽しみにし、日々の業務に取り組んでいきたいと考えています。

ボランティア募集しています！！

病室へのティーサービスにご奉仕くださる方、病棟のお花やベランダの園芸のお世話をしてくださる方、チャペルでのレクリエーションにご協力くださる方等々。

※「聖愛会ボランティア説明会」（無料）の受講が必要です。心身ともに健康な方で、定期的・継続的に活動いただける方の問い合わせをお待ちしております。

TEL : (089) 925-5000 FAX : (089) 925-5599 E-mail : volunteer@bethel.or.jp

(ボランティア委員会 担当：森)

ホスピス献金をお願いします！！

ホスピス献金は、ホスピス病棟や難病病棟の援助等、(医)聖愛会の諸活動の援助の為に(医)聖愛会に寄付として頂いております。

皆様方の暖かいご支援をお願い申し上げます。

★現金送金★

〒790-0833 松山市祝谷6丁目1229番地
松山ベテル後援会（松山ベテル病院内）

★郵便振替口座★

口座番号：01610-2-25364 名義：松山ベテル後援会

※「ホスピス献金」として献げる旨と「金額」をご記入ください。



編集後記

春になり、外に出ることが気持ちのよい季節となりました。表紙の写真は当院の桜を患者様が撮影して下さったものです。今回は少しでも患者様に楽しいひと時を過ごしてほしいという思いから、当院にお手伝いに来て下さっているボランティアさんのご紹介をさせていただきました。

今後も随時、ご紹介させて頂きたいと思っております。今号発行にあたりご協力頂いた皆様には深く感謝いたします。

編集委員 和田・佐々木・二宮